

第 1 9 回

あわら市都市計画審議会

議案書

場 所 あわら市役所 2階 203会議室

日 時 平成30年7月26日(木)午後2時00分～

議案一覧表

議案 番号	件 名	都市計画を 定める者	頁
1	嶺北北部都市計画道路の変更(あわら市決定)(案) について	あわら市	2

議案第 1 号

嶺北北部都市計画道路の変更（あわら市決定）（案）について

平成 30 年 7 月 23 日あ建第 1169 号であわら市より提出された見出しの議案について、審議に付します。

平成 30 年 7 月 26 日提出

あわら市都市計画審議会
会長 川上 洋司

嶺北北部都市計画道路の変更（あわら市決定）（案）

都市計画道路に 3・5・63号芦原温泉駅西口線ほか2路線を次のように追加する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な 経由地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間 における鉄道 等との交差の 構造	
幹線 街路	3・5・63	芦原温泉駅 西口線	あわら市 春宮 一丁目	あわら市 春宮 一丁目		約180m	地上式	2	14m	幹線街路と平面 交差1箇所	
	構造形式の内訳		なお、あわら市春宮一丁目地内に芦原温泉駅西口駅前広場を設ける。								面積 約3,000㎡
	3・5・64	芦原温泉駅 東口線	あわら市 自由ヶ丘 一丁目	あわら市 自由ヶ丘 一丁目		約100m	地上式	2	14m		
	構造形式の内訳		なお、あわら市自由ヶ丘一丁目地内に芦原温泉駅東口駅前広場を設ける。								面積 約1,700㎡
特殊 街路	8・6・2	東西 自由通路	あわら市 春宮 一丁目	あわら市 自由ヶ丘 一丁目		約120m	嵩上式	-	8m	JR北陸本線 と立体交差	歩行者 専用道路
	立体的な範囲		あわら市春宮一丁目・自由ヶ丘一丁目の区間において、立体的範囲を定める。（延長約50mの区域を対象）								

「区域及び立体的な範囲は計画図表示のとおり」

理由

別紙変更理由書のとおり

変更理由書

本市では、平成 34 年度末の北陸新幹線金沢・敦賀開業に向けて、平成 18 年 3 月に策定した「芦原温泉駅周辺整備基本計画」に基づき各種事業を進めてきたが、新幹線計画の具体化、時間の経過に伴う交通条件の変化などを背景に、計画内容の大幅な見直しが必要となり、平成 29 年 3 月に「あわら市都市計画マスタープラン」の改定とあわせて同計画を改定した。

「あわら市都市計画マスタープラン」においては、駅西口と芦原温泉街を結ぶ西口アクセス道路及び駅東口と金津市街地東部を結ぶ東口アクセス道路を整備し、西口駅前広場を本市及び嶺北北部地域の交通ターミナル拠点として位置付け、新幹線、在来線、バスなどの交通結節機能及びにぎわい交流をテーマにしたコミュニティ機能と情報発信機能を併せ持つ新規の複合的な機能を導入することとしている。また、東口駅前広場は、市の東部からの自動車交通との交通結節機能を強化し、東西市街地の一体化を図るために東西自由通路を整備することとしている。

駅周辺整備基本計画では、地域ブランド創出事業において実施した市民投票の結果を受け、現在の芦原温泉駅西口駅前広場を人々が集う賑わい空間とすることに合わせた芦原温泉駅西口駅前広場の位置及び規模の再編、西口アクセス道路の新設を位置付けている。また、新幹線口が駅東側に設置されることを受け、駅東口方面からの利便性等を確保するため、東口アクセス道路及び芦原温泉駅東口駅前広場の新設を位置付けている。加えて、新幹線駅舎の整備にあわせて、鉄道により分断されている東西市街地の一体化や交通機関の円滑な乗り換えを実現するため、東西自由通路の新設を位置付けている。

なお、西口駅前広場は広域的なターミナル機能を集約した『広域ターミナル拠点』、東口駅前広場は東口方面からの日常的な利用者などに対する交通結節機能を確保した『西口を補完する交通広場』といった役割分担としている。

このような状況を受け、西口アクセス道路として、3・4・5 号金津三国線から芦原温泉駅西口駅前広場を連絡する 3・5・63 号芦原温泉駅西口線、その付帯施設として、乗入路線が 3・4・5 号金津三国線から本路線に変更となる芦原温泉駅西口駅前広場を追加決定する。また、東口アクセス道路として、7・6・1 号山室伊井線から新幹線口を連絡する 3・5・64 号芦原温泉駅東口線、その付帯施設として芦原温泉駅東口駅前広場を追加決定する。加えて、公共交通の乗り継ぎや駅東西間の歩行者通行を円滑なものにするため、8・6・2 号東西自由通路を追加決定する。

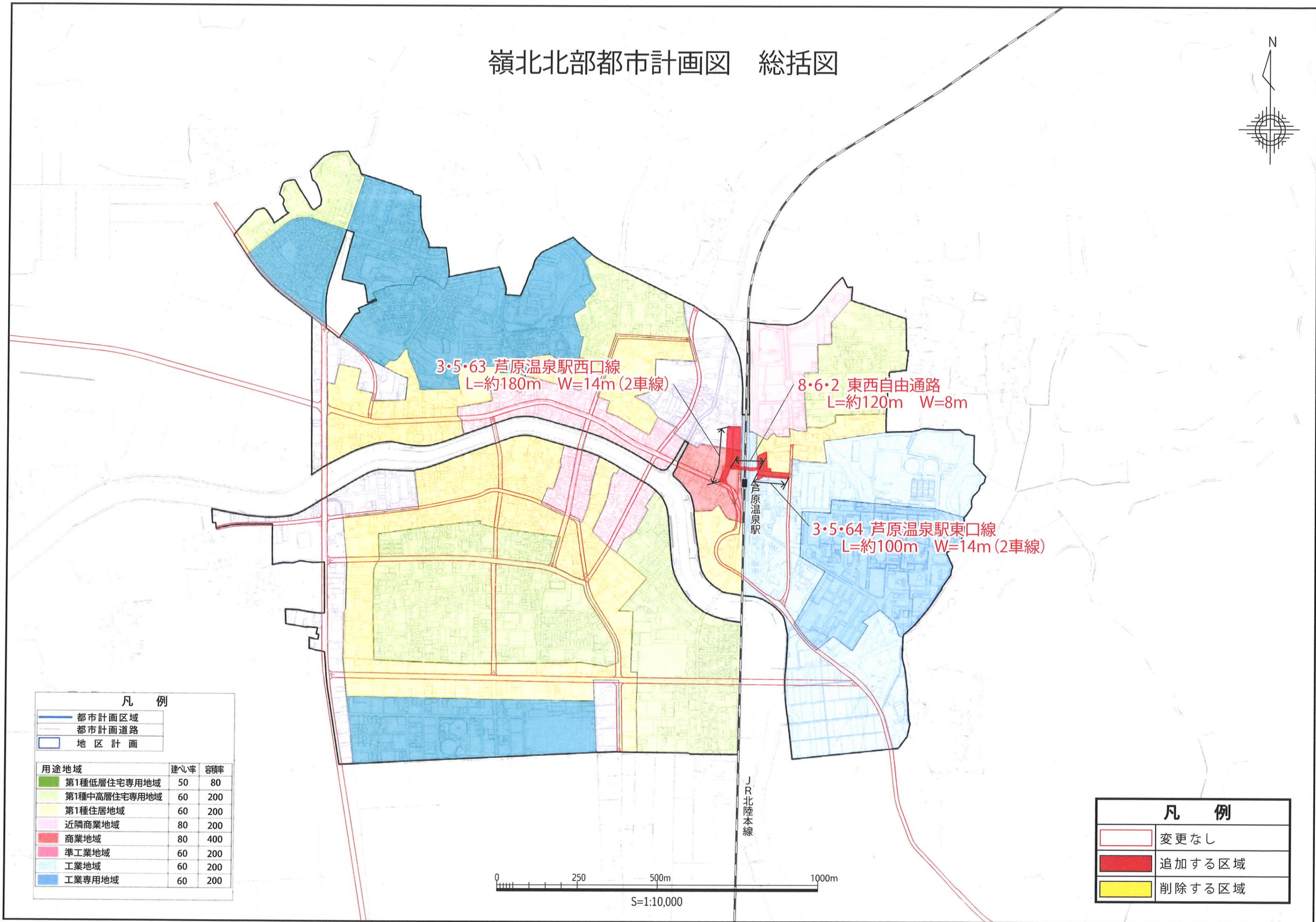
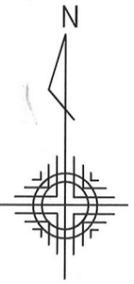
今回追加決定する 3・5・63 号芦原温泉駅西口線は、3・6・29 号金津細呂木線への接続位置が確定次第、区域を延伸する予定である。また、芦原温泉駅西口駅前広場の交通機能面積は、駅周辺整備基本計画において算定した必要面積から減少しているが、バス、タクシー等の二次交通のためのスペースは確保されており、不足する自家用車駐車場については、市営芦原温泉駅西口駐車場の複層化により確保する計画としている。なお、芦原温泉駅西口駅前広場に隣接する賑わい空間は、整備内容が確定次第、環境空間として都市計画決定の区域に含める予定である。

都市計画の策定の経緯

嶺北北部都市計画道路の変更（あわら市決定）

事項	時期	備考
説明会（法第 16 条）	平成 30 年 2 月 26 日（月） 平成 30 年 5 月 15 日（火）	新富区、水口区、天王区、 旭区
県知事事前協議	平成 30 年 6 月 28 日（木）	
公告、案の縦覧	平成 30 年 7 月 11 日（水）～ 平成 30 年 7 月 24 日（火）	
都市計画審議会	平成 30 年 7 月 26 日（木）	
県知事同意		不要
決定、告示	平成 30 年 8 月 17 日（金）	

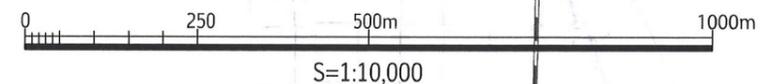
嶺北北部都市計画図 総括図



凡 例

	都市計画区域
	都市計画道路
	地区計画

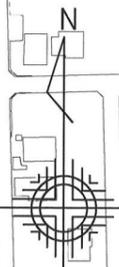
用途地域	建ぺい率	容積率
	50	80
	60	200
	60	200
	80	200
	80	400
	60	200
	60	200
	60	200



凡 例

	変更なし
	追加する区域
	削除する区域

計 画 図



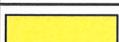
芦原温泉駅西口駅前広場
A=約3,000㎡

芦原温泉駅東口駅前広場
A=約1,700㎡

3・5・63
芦原温泉駅西口線
L=約180m
W=14m (2車線)

3・5・64
芦原温泉駅東口線
L=約100m
W=14m (2車線)

8・6・2
東西自由通路
L=約120m
W=8m

凡 例	
	変更なし
	追加する区域
	削除する区域

